



校長だより

# 日中丸



第14号  
H30. 9. 21

日間賀中学校長  
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

## 日間賀島地区敬老会 9.11(火)

小学校体育館において、日間賀島地区敬老会が盛大に開催されました。日間賀中学校は、全校生徒による和太鼓の演奏を行いました。日間賀島の皆さんに元気を届けたいと、気持ちのこもった演奏をすることができました。演奏の途中、聞いてくださる方の拍手にのせられて、力強さが増したようです。たくさんの方々に聞いていただき、満足した顔つきでした。

演奏後には、会場から大きな拍手をいただき、生徒にとって大きな自信となりました。ありがとうございました。



## 島っ子クリーン活動 9.19(水)

9月19日(水)の登校時に「島っ子クリーン活動」を行いました。小学生と中学生が通学班の集合場所に集まって、学校へ向かいながらゴミを拾います。事前にポスターを貼ったりチラシを掲示したり、エリアトークで宣伝したりして島民の皆さんにも協力を呼びかけました。ご協力くださった方や「ごくろうさん」と声をかけてくださる方もいました。

集まったごみを見て満足気でしたが、ごみの多さにちょっと残念な様子でした。

次回は3月を予定しています。保護者・地域の皆様も、ぜひ、ご協力をお願いします。



## 生徒発表（9月のテーマ：2学期を迎えて）

### 鈴木あおいさん（1年）

私は、2学期を迎えて、1学期よりも学習面に力を入れたいです。1学期の中間テストや期末テストでは、点数がしっかりとれなかったのですが、もっと勉強をしておけばよかったと思いました。1学期のテストの結果を生かし、2学期は少しでも点数と順位が上がるように、大事なところは何回もチェックをし、わからないところはしっかり勉強したいです。

また、2学期は行事が多いので、全力で取り組んで後悔のないように過ごしたいです。1学期はやろうとしていたことができなかったことがあったので、2学期はできなかったことを生かして過ごしていきたいです。

### 鈴木大成さん（3年）

僕が2学期を迎えてがんばりたいことは勉強です。

なぜ勉強をがんばりたいかというと、僕は3年生で、もうすぐ受験をするからです。だから、もっと成績を上げたいと思ったからです。成績を上げるために、テスト週間の勉強の量を1学期や1・2年生のときよりも多くしたいです。また、普通のときは今までしていなかったけれど、しっかり受験に向けての勉強や予習、復習もしっかりしていきたいと思っています。

また、これから、すべての行事が最後になると思うので、楽しみながらがんばっていききたいです。

## 権田直也先生の話

### こんな話をしてくれました。

私がこの日間賀中学校に来て初めての2学期を迎えました。1学期は島の生活や学校の流れなどまだ慣れていないことが多くて、毎日慌ただしく過ごしていましたが、2学期になり少しずつ慣れてきたので、2学期はいろいろと学校生活を楽しめるといいなと思っています。

2学期は行事がとても多いですね。その中で楽しみなのは日中祭です。すでにオープニングセレモニーやアトラクションなど準備が始まっているものもありますが、中学生のみなさんがどんなアイデアで、そして、どんな活躍をするのかとても楽しみです。ぜひ、みなさんのもてる力を出し合って素晴らしい学校祭にしてください。

私も中学校時代の学校祭を思い出しました。十数年前ですが、よく覚えています。うまくいったなという時もありますし、仲間とけんかした時もありますが、どれも思い出です。私の中学時代の学校祭は戻ってきませんが、みなさんは今が一生の思い出を作るときです。今しかできないことを精一杯頑張ってください。私もみんなの思い出作りのサポートができればと思います。一緒にがんばりましょう。



## 校長の話

### こんな話をしました。

先週の木曜日、6日未明に発生した北海道地震では、今朝の時点で死者は39人、安否不明者は1人となっています。亡くなられた方々のご冥福と、安否不明の方が1分、1秒でも早く救出されることをお祈りします。

さて、私たちが暮らす東海地方では、東海地震がいつ発生してもおかしくないと言われています。地震への対策を今一度考えてみる必要がありますね。事前の準備も大切ですが、いざ、その時になったらどうすべきかを考えたいと思います。

例えば、今、地震が発生した場合、君たちはどう行動しますか。

頭を守って、体を低くします。揺れがおさまったら、運動場へ避難します。

では、放課中だったらどうしますか。

近くの教室へ入って、机の中に潜ります。または、頭を守って、体を低くします。そして、揺れがおさまったら、運動場へ避難します。

登校中だったらどうしますか。

ブロック塀など倒れてきそうなものから離れて、頭を守って、体を低くします。そして、揺れがおさまったら、中学校の運動場へ避難します。

地震は、いつ発生するかわかりません。あってほしくないことですが、いざという時は、落ち着いて避難行動がとれるようにしたいものですね。そして、ここにいる人が、一人も命を落とすことがないようにしたいですね。